

## 「岩手の復興と再生に」 オール岩大パワーを



<http://www.iwate-u.ac.jp/koho/fukkouletter.shtml> 岩手大学ホームページからもご覧いただけます。

### 復興から再生へ、新たな取り組みに全力をあげて

岩手大学三陸復興推進本部長 藤井 克己(学長)

東日本大震災から10ヶ月余りが経ちました。まさに怒濤の年ともいえる昨年の辛い記憶をたどれば、被災地の復興へ向けて「岩手大学復興対策本部」を立ち上げたのは震災後4月1日のことでした。以後、学生の主体的参加による被災地の生活サポートに見られるように「『岩手の復興と再生に』オール岩大パワーを」というスローガンそのものの地道で幅広い活動が展開されています。

しかし一方で、被災者の方が再び被災地で生活するためには、心のケアも含めた物心両面での「生活支援」と、安全な街づくりに関わるハードやソフトの「地域防災」拠点形成、そして生業と呼ばれる地域立脚型の「産業育成」という3つを連携した取り組みが肝要となっ

てきています。

そこで岩手大学では10月に復興対策本部を「三陸復興推進本部」に模様替えし、上記の取り組みを強めてきました。特に10月末には釜石サテライトを開設し、活動の機動性を高めてきたところです。今後とも岩手大学は一丸となって地域に根差した活動に全力を傾注しますが、その内容については、この復興推進レターを通じ随時報告いたします。本年も引き続きよろしくご願ひ申し上げます。



### 岩手大学三陸復興推進本部とは

岩手大学三陸復興推進本部は、岩手県三陸沿岸地域の復興を推進するため、岩手大学が震災直後から掲げてきた「『岩手の復興と再生に』オール岩大パワーを」のスローガンのもと、教育支援部門・生活支援部門・水産業復興推進部門・ものづくり産業復興推進部門・農林畜産業復興推進部門・地域防災教育研究部門の6つの部門を設置し、地域のニーズを最優先として各種取り組みを行っています。また、内陸部に立地する岩手大学が三陸沿岸のニーズをリアルタイムに把握するため、釜石市にサテライト施設(釜石サテライト)を置き、情報の収集・提供などを積極的に行なっています。

#### ●地域防災教育研究部門

震災を踏まえた地震・津波の解析、防災施設の検証と配置計画の策定、防災施設の配置と併せた地域のまちづくり計画の策定を推進します。また、地域における防災教育、防災体制を推進するとともに、地域における防災活動を担う人材の養成を推進していきます。

#### ●釜石サテライト

三陸沿岸地域の復興推進活動の拠点として、沿岸地域のニーズ調査などを行います。

#### ●教育支援部門

岩手県教育委員会及び市町村教育委員会と連携して、小中学生を対象とした放課後学習支援などを行います。

#### ●生活支援部門

ボランティア活動、被災者の心のケア、被災動物の健康サポート、被災した文化財の修復・保存の実施、地域コミュニティの維持・再建に向けた支援などを行います。

#### ●水産業復興推進部門

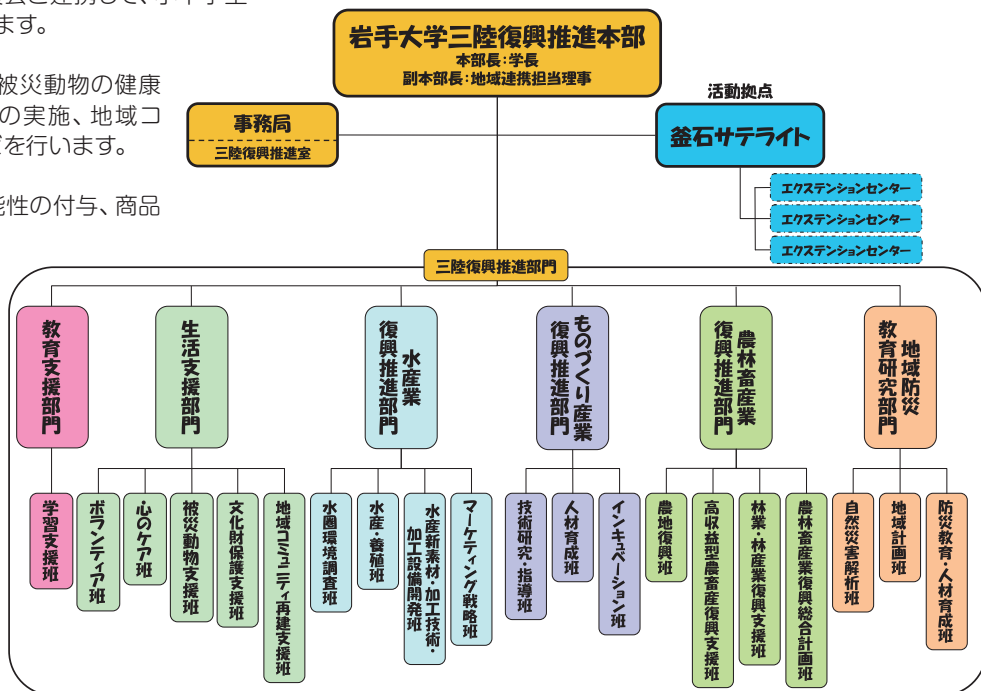
水圏環境調査から養殖、水産加工・機能性の付与、商品開発・マーケット開拓まで一体的に教育研究し、三陸独自の6次産業化を推進していきます。

#### ●ものづくり産業復興推進部門

岩手大学のものづくり技術を活かした新たな技術・産業の創出、沿岸地域の製造業に携わる技術者の育成などを行います。

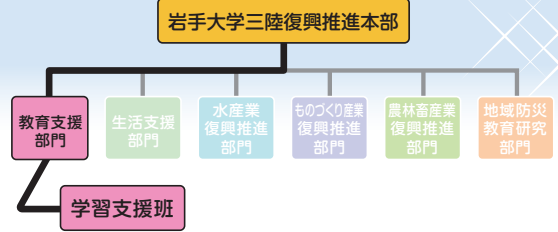
#### ●農林畜産業復興推進部門

土壌改善やインフラ復興などの農地復興支援、高収益型農畜産の研究開発、がれき廃木材等を活用した「復興ボード」の開発支援、ブランディング戦略の策定などを行います。



# 岩手大学三陸復興プロジェクト

岩手大学では岩手大学三陸復興推進本部を設置し、地域の行政や住民、他大学、企業等と連携を図りながら、教職員・学生が一丸となって東日本大震災復興に取り組んでいます。今回は、被災により学習環境に不安を抱える中学生を対象に学習支援に取り組んでいる教育支援部門の活動をご紹介します。



## コラボ・スクール開校

岩手大学三陸復興推進本部 教育支援部門統括責任者 新妻二男

大槌町の教育委員会から教育支援の要請を受けて、県教育委員会(生涯学習課)と岩手大学(新妻)が町の教育委員会を訪問し、被災地域の児童・生徒の学習支援について協議を開始したのが9月のことでした。その後、NPO法人カタリバから学習支援の申し出もあり、まずは12月に町教委と大学とカタリバの3者で学習支援のための組織として大槌コラボ・スクールを立ち上げました。

カタリバが実施した小・中学生保護者に対するニーズ調査によると、特に中学3年生に対する学習支援の要望が強く(8割以上)、コラボ・スクールとしての当面の活動を中学3年生対象の学習支援に特化することにしました。問題は会場の確保でしたが、大槌地区では上町ふれあいセンター、吉里吉里地区では吉里吉里中学校(学校が休みの時は吉祥寺)の借用が可能となり、12月13日から学習支援活動を開始しました。(名称は「臨学舎」、対象となる中学3年生は合わせて70人程度)

岩手大学からの学生ボランティアの派遣は当面冬季休業中の期間(12月25日、27日～29日、1月5日～8日)に限定し、延べ27人の学生が参加しました。ボランティアとして参加したのは、主に教育学部の1～3年生に呼びかけ、事前に登録した学生です。

また、12月19日には釜石市教育委員会とNPO法人キッズドアが共催している高校受験ゼミ「タダゼミ」からも学習支援ボランティア派遣の要請があり、釜石市(会場は釜石市教育センター)にも冬季休業中(12月25日～27日、1月5日～7日)に上記の登録学生が学習支援に参

加しました。(対象の中学3年生は30～40人、派遣学生は延べ19人) なお、上記の活動とは別に、教育学部の山崎教授のコーディネートにより宮古市の田老第一中学校にも1月4日～6日に学習支援に赴き、延べ39人の学生が参加しました。

これら3地域からは冬季休業後についても学習支援の要請があり、土・日及び春季休業を目途に学習支援を継続する予定です。加えて、来年度以降の教育・学習支援についても関係者との協議を踏まえ、実施する予定となっています。

最後に、学習支援に参加した学生諸君にとっては、まずは被災地を実感できたこと、そして何よりも被災地の子どもたちとの関わりを持てたことが、収穫だったのではないかと思います。結果、それが自己の再発見や教育の再認識等に繋がるであろうことを期待します。



学生による学習支援の様子

## 釜石サテライトだより

平成23年10月に開所した「岩手大学三陸復興推進本部釜石サテライト」は、被災した三陸沿岸の各自治体と連携し、住民、企業、漁協等の支援ニーズを把握し、本学が持つシーズとのマッチングを図るべく、様々な活動を行っています。これまでの取り組みは以下のとおりです。

### ●シンポジウム等の開催

- ・平成23年10月30日  
『三陸水産業の復興に向けた3大学連携推進シンポジウム』  
～岩手大学、東京海洋大学、北里大学～(場所：シーブラザ釜石)
- ・平成24年1月7日  
『全国水産系研究者フォーラム』(場所：岩手県沿岸広域振興局)

### ●支援ニーズの把握

- ・水産加工業を主として、約50社の企業を訪問。
- ・県内の全漁業協同組合を訪問。
- ・岩手県沿岸市町村復興期成同盟会の13市町村へ、これまでに4度

全自治体を訪問し、首長及び復興推進担当者等と懇談。

- ・住民相談(街づくり等)
- 三陸復興推進本部各部門へのサポート
  - ・釜石、大槌地区課外事業へ参加する学生を支援
  - ・ものづくり産業復興推進部門会議の開催
  - ・宿泊施設(釜石市天神町)の管理運営
- 各種会議等への参加
  - ・INS(岩手ネットワークシステム)「海洋と社会」への参加
  - ・「釜石地域における産業政策に係る意見交換会」  
(県沿岸振興局・釜石市・県水産技術研究センター・本サテライト…1月19日発足)



釜石サテライト開所式

今後、様々なプロジェクトが展開される中で、現場窓口としてサポートさせていただきます。

**連絡先** 釜石サテライト  
〒026-0031 岩手県釜石市鈴子町15-2 釜石市教育センター5階  
TEL:0193-22-4420 E-mail:kamaishi@iwate-u.ac.jp

## Information

### 久慈市・岩手大学地域連携フォーラム

このフォーラムでは、東日本大震災で被害を受けた久慈市の復旧から復興へ向けた岩手大学の支援の事例を紹介します。

- ◆日時：2月13日(月) 15:00～18:00
- ◆場所：久慈グランドホテル(久慈市川崎町10-15)
- ◆内容：基調講演、報告、講演

**お問い合わせ** 久慈市役所総合政策部産業開発課(担当:間峠)  
TEL 0194-52-2369

### 編集後記

岩手大学の所在する盛岡市はまだまだ寒い日が続いております。おかげさまで「岩手大学震災復興推進レター『岩手の復興と再生に』オール岩大パワーを」vol.1を無事発行することができました。このニュースレターにおいて岩手大学の震災復興に関する動きを月一回のペースで発信していく予定です。冒頭の学長メッセージにもありますように、岩手大学は今後とも一丸となって地域に根差した復興推進活動に全力で取り組んでまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

総務広報課